

## 4つの免許・資格の取得を目指す私が

### 1年生の2～3月 春休みに頑張ったこと

#### ① 復習

履修する授業の数にもよりますが、私は栄養士、栄養教諭二種免許、フードサイエンティスト、社会福祉主事任用資格の授業を履修していたため、一年次の前期、後期の授業を併せると37科目の授業を受けています。春休みは約2か月ありますが、2か月で出来る教科の復習は限りがあるため、自分が苦手な教科や分野を把握して復習に取り組みました。

#### ② 栄養教諭採用試験の勉強

一年次の復習に併せて栄養教諭採用試験の勉強にも取り組みました。（栄養教諭二種免許の授業を履修すると必ず受けなければならないものではありません。）青森県では栄養教諭は若干名（1～2人程度）の募集であるため、かなり狭い門となっています。春休みは時間があるのでこの勉強時間にあてています。他の学生も早い人は3月に入ると既に就職活動を始めていることもあるため、授業が無く、時間が余っている春休みは勉強をする時間にぴったりだと感じました。また、自分だけで勉強するには限度があったため、先生からのアドバイスなどを受けながら勉強に取り組むことができました。

#### ③ ボランティアなどの課外活動

3月の後半に小・中学生を対象とした栄養士の魅力を伝えるおしごとゼミやオープンキャンパスのスタッフとして課外活動に参加しました。どちらも同日に学内で行われたもので、午前はおしごとゼミのスタッフとして活動しました。おしごとゼミの内容は「栄養士について知る事」であり、今回は学校給食の秘密というテーマでした。私たちスタッフの仕事内容は参加者へ振る舞う50人分のお昼ご飯を調理することでした。一年間の給食管理実習で学んだことを復習する機会になったり、普段かわりが少ないことの交流の機会になったりと有意義な時間を過ごすことが出来ました。午後はオープンキャンパスのスタッフとして参加し、キャンパスツアーや食物栄養学科の体験コーナーの補助を行いました。普段自分が生活している学校の魅力を高校生やその保護者に伝えるのは簡単なことではなく、キャンパスツアーでの言葉選びや説明の仕方に苦労することがありましたが、これも良い経験になったと感じています。また、先生方とより深くかかわることが出来るのも課外活動の特権だと思っているので、時間があるときは積極的に参加することを心掛けています。

～ 高校生の皆さんへ ～

短大生活で一番時間がある時期です。

ぜひ自分がやることを見つけて力に出来るような生活をしましょう！